

令和6年度当初予算概要



月夜野小学校外観イメージ図

令和6年3月14日

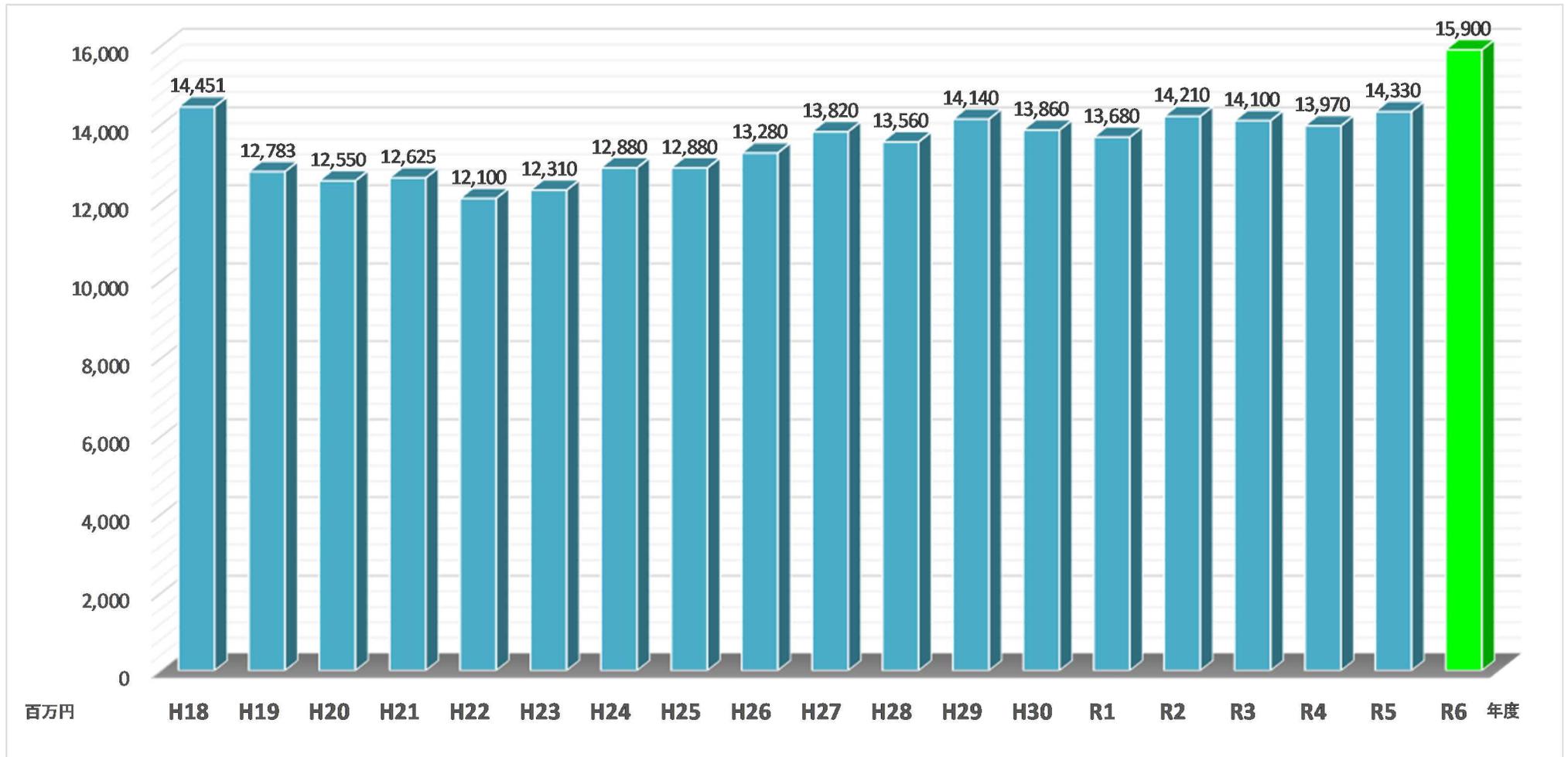
みなかみ町

みなかみ町当初予算

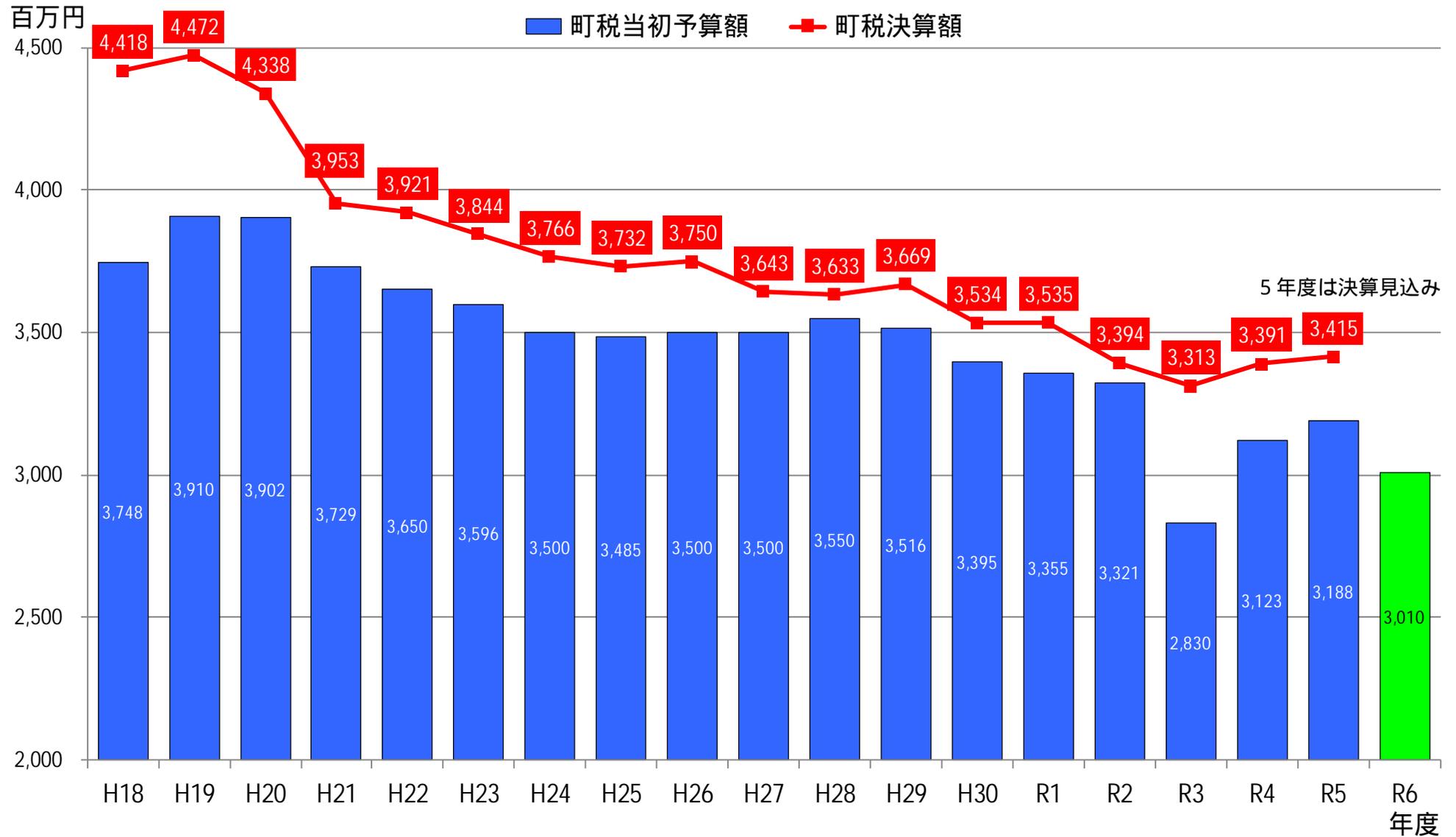
区 分		令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	比較増減額	比較増減率	備 考
一般会計		159億円	143億3,000万円	15億7,000万円	11.0%	
国民健康保険特別会計		23億4,600万円	23億5,200万円	600万円	0.3%	
後期高齢者医療特別会計		3億6,500万円	3億2,800万円	3,700万円	11.3%	
介護保険特別会計		30億100万円	29億7,800万円	2,300万円	0.8%	
水道事業会計	収益的収入	4億300万円	4億700万円	400万円	1.0%	
	収益的支出	3億7,600万円	3億9,500万円	1,900万円	4.8%	
	資本的収入	2億6,100万円	2億4,100万円	2,000万円	8.3%	
	資本的支出	3億6,100万円	3億5,700万円	400万円	1.1%	
下水道事業会計	収益的収入	7億5,100万円	8億7,800万円	3億4,500万円	39.3%	令和6年度から企業会計へ移行するため単純比較はできませんが、便宜的に令和6年度当初予算支出合計額と比較しています。
	収益的支出	7億4,700万円				
	資本的収入	4億2,700万円				
	資本的支出	4億7,600万円				
合 計		235億7,200万円	216億1,800万円	19億5,400万円	9.0%	水道事業会計及び下水道事業会計は、支出を合計しています。

一般会計当初予算

1 当初予算額の推移

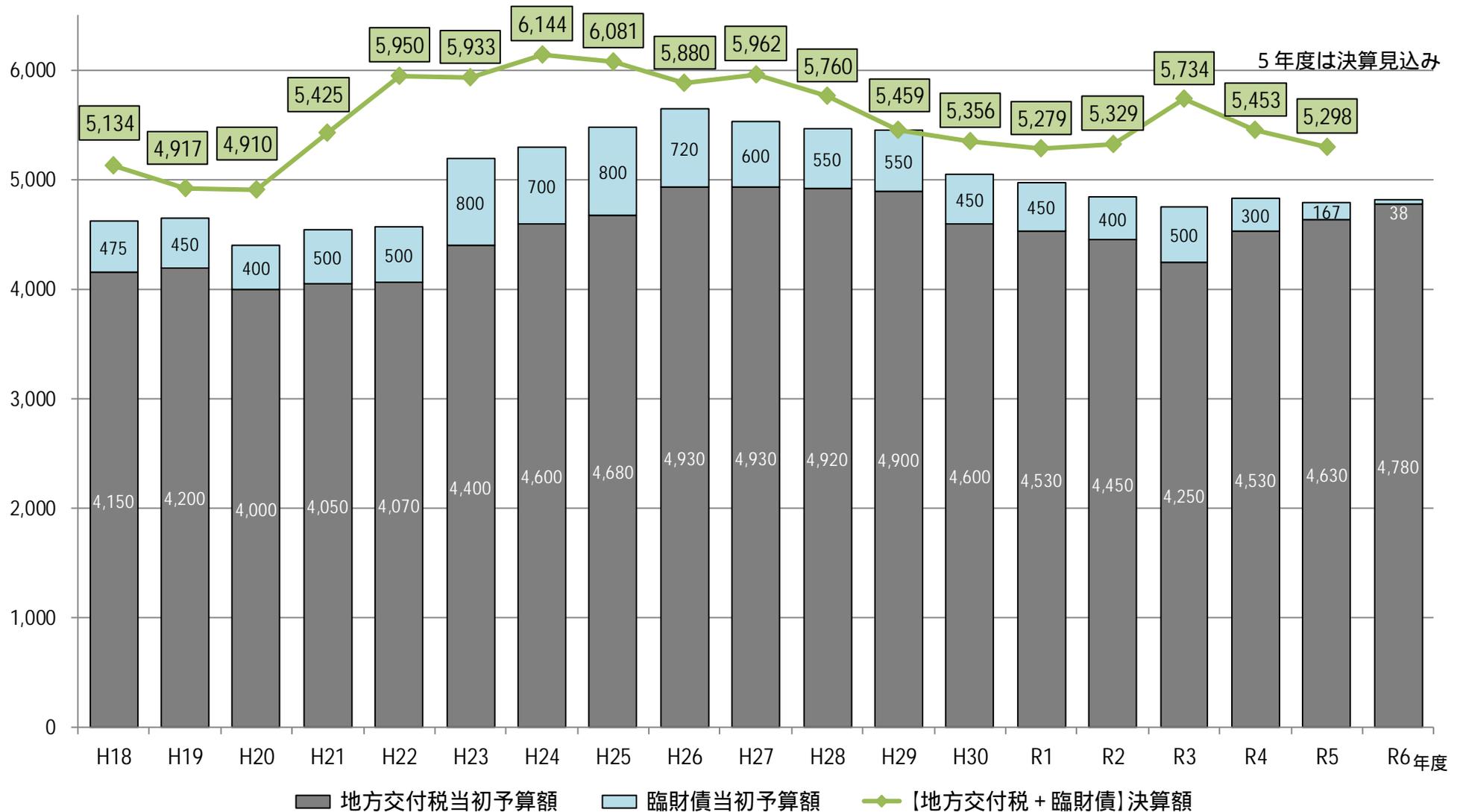


2 町税の推移

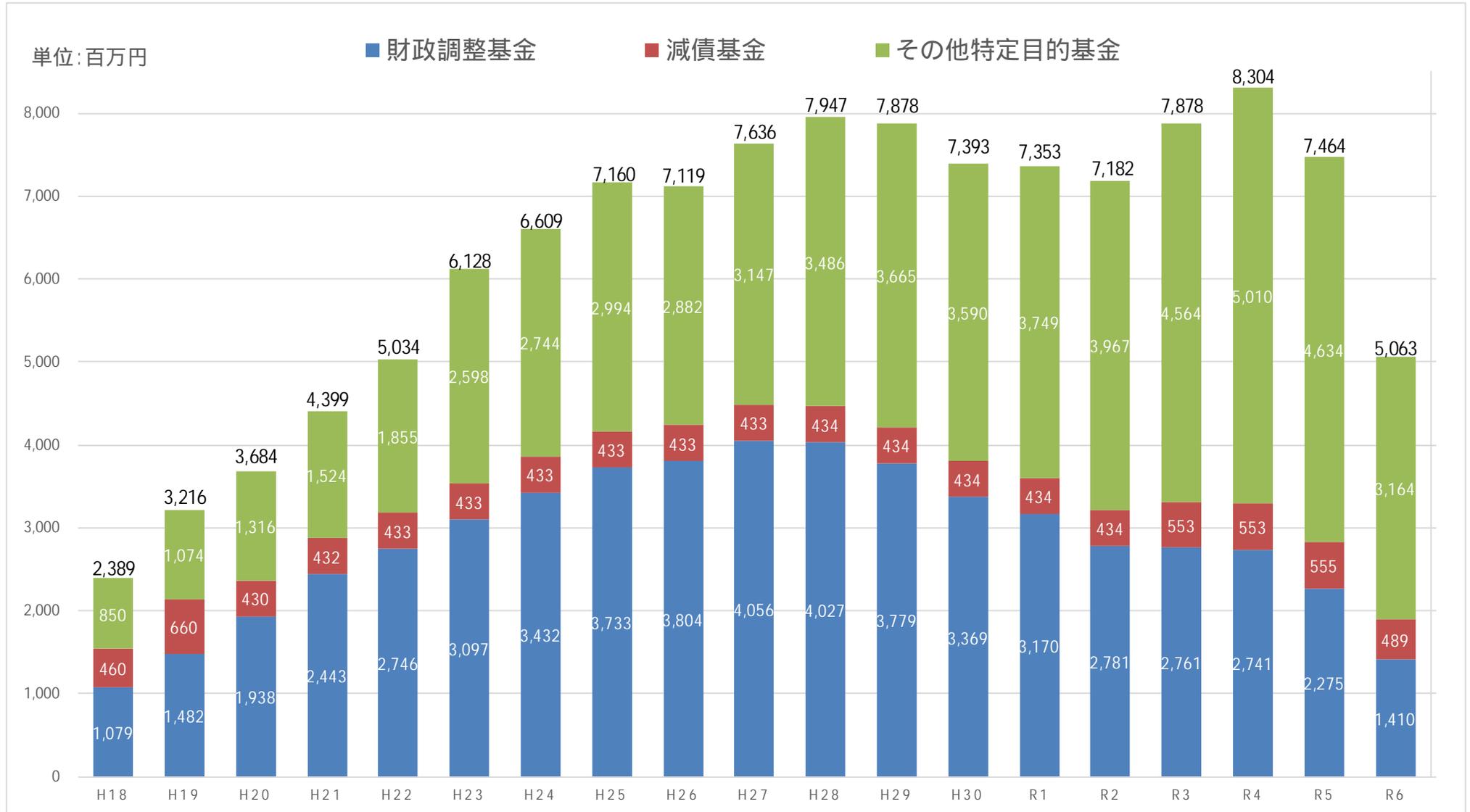


3 地方交付税等の推移

百万円

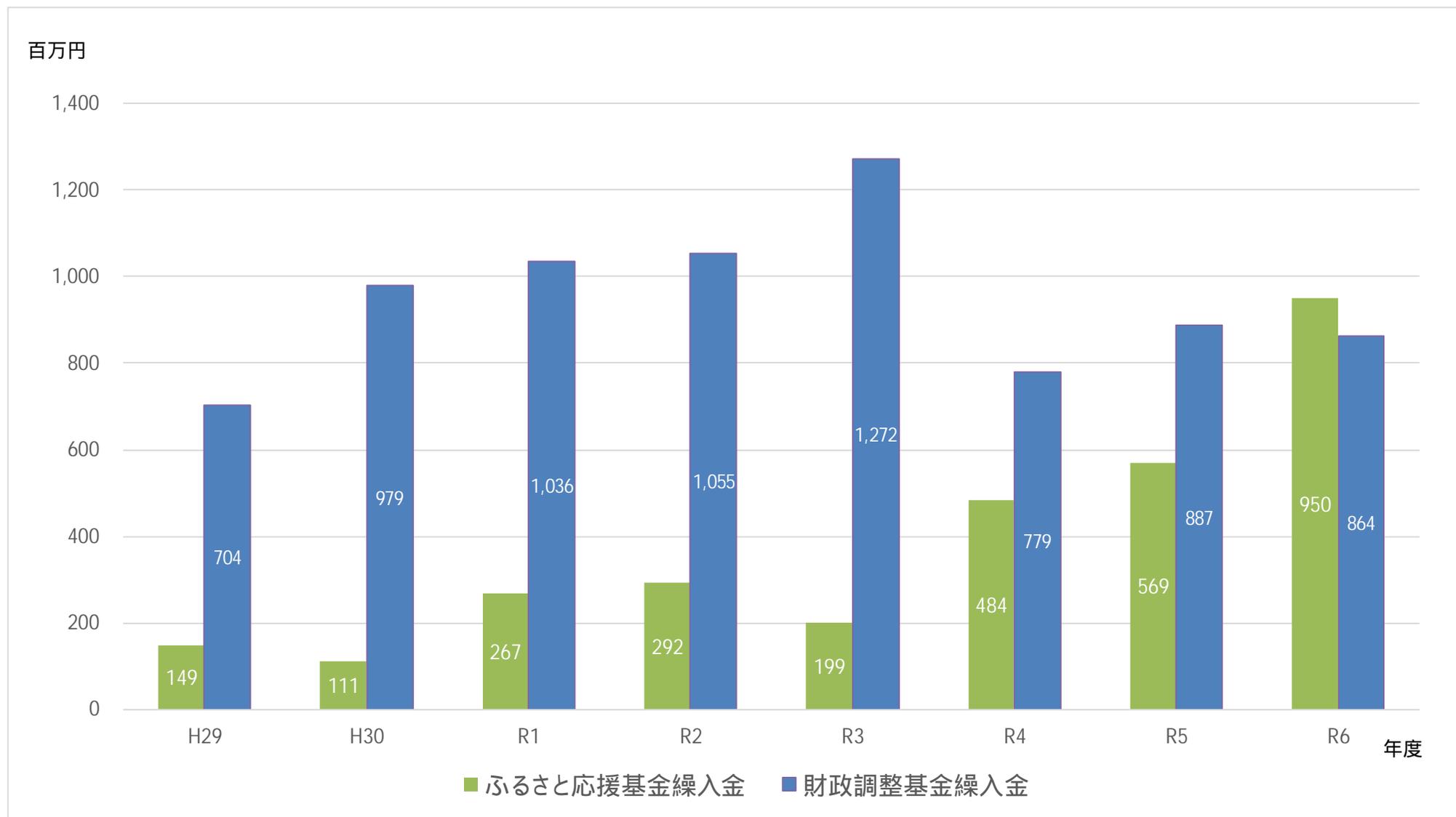


4 基金残高の推移



令和5・6年度は予算ベース

5 主な基金繰入金予算額の推移



主な事業と内容

学校教育の充実

小中学校統合推進事業 16億7,696万円

小中学校統合推進計画に基づき、施設整備を図ります。
 月夜野地区の小学校について、現在の3つの小学校を統合し、
 安心安全で、のびのびと学校生活を送ることのできる学び舎を
 目指し、新小学校の建設を実施します。
 多様化する学習に柔軟に対応できる自由度の高い学習空間をつ
 くります。
 地元産の木材を取り入れた木質内装化を図ります。
 本とデジタルICTが融合した、新たな総合メディアセンター
 (図書室)として、「たまごライブラリー」をつくります。

コミュニティコモンズ イメージ
 (昇降口と連続したひな壇状階段・多目的スペース)



たまごライブラリーイメージ



月夜野小学校校舎外観イメージ

こども・子育て支援の充実

子育て家庭住宅整備費補助事業 2,500万円

町内に住宅を新築・増改築・取得する子育て家庭及び新婚家庭に対し、対象工事費の100万円を限度に補助します。

福祉医療費支給事業 1億5,735万円

乳幼児・重度心身障害者・ひとり親家庭に対し、医療費の自己負担分を無料化します。こどもについては、高校生まで対象となっています。

障がい者福祉の充実

障害福祉サービス事業 5億758万円

障害者総合支援法による、必要なサービス等の支援を行います。



子育て支援センタークリスマス会



外来魚を網ですくうこども達



捕獲された外来魚

自然環境の保全

ネイチャーポジティブ推進事業 6,000万円

ユネスコエコパークの理念である自然と人間社会の共生するまちづくりを推進するため、町内の生物多様性の保全を回復（ネイチャーポジティブ）に取り組みます。



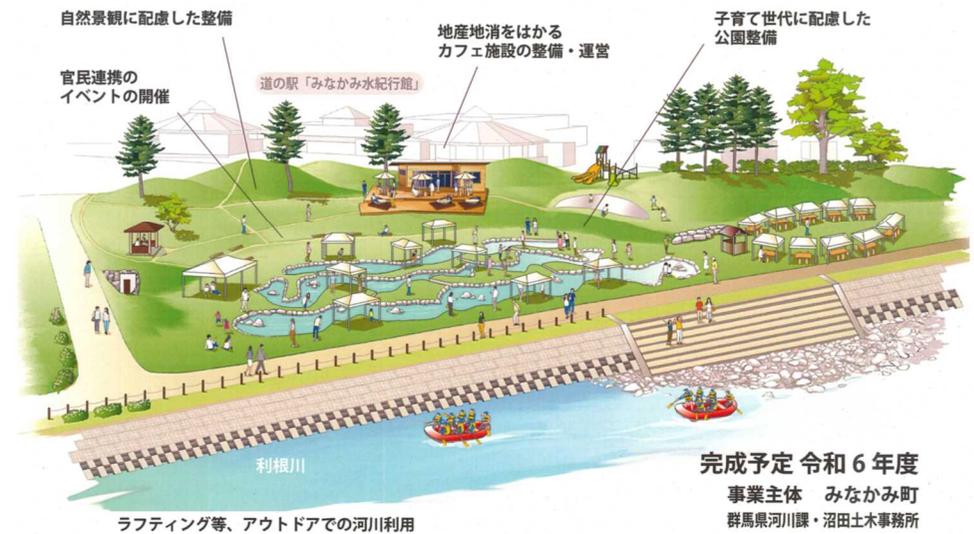
権現ため池で行われたかいぼり

観光の振興

かわまちづくり事業（水辺活用プラン） 5,342万円

河川占用基準の緩和や国によるかわまちづくり支援制度を活用し、水辺を活かして地域の賑わいの創出に取り組みます。

みなかみ町かわまちづくり 清流公園整備イメージ



商工業の振興

ふるさと納税推進事業 1億1,718万円

ふるさと納税制度を通じて町のPR強化、地場産業の振興及び地域活性化に寄与します。



小川森原地区里地・里山保全整備事業

農林業の振興

里地・里山保全整備事業 5,017万円

ぐんま緑の県民基金により、里山・平地林について、地域で整備する場合には補助金による支援を行い、地域では困難な箇所については、町が整備することにより、住環境や景観の改善、獣害の抑制、通学路等の安全確保等を図ります。

道路の安全性と利便性の確保

橋梁長寿命化事業 2億7,717万円

橋の点検を定期的に行い計画的に補修及び修繕工事を実施し長寿命化を図ります。

道路ストック総点検・老朽化対策事業 1億4,305万円

道路構造物等を点検し、危険箇所について計画的に補修工事等を実施します。

町道真政悪戸線整備事業 4,492万円

都市計画道路真政悪戸線の整備を継続して実施します。



橋梁長寿命化事業（湯ノ小屋橋）

消防防災対策の強化

消防団詰所・車庫整備事業 5,540万円

第1分団第4部下牧詰所新築工事等を実施します。

生活環境の保全

燃やせるごみ処理事業 2億7,882万円

町内で収集及び直接搬入された可燃ごみを処理します。

下水道事業会計繰出事業 6億6,867万円

令和6年度から下水道会計は公営企業会計に移行します。



下水道施設湯原中継ポンプ場

移住定住の促進

移住機会創出事業 3,991万円

住環境を整備して移住者を呼び込み、さらに移住検討段階から町の魅力や生活環境を伝えながら移住・定住支援を実施します。東京都内で移住相談会を実施し、対面型での移住相談も行います。空き家利活用については、空き家所有者にアドバイスなど伴走しながら活用できるように支援していきます。



移住相談会の様子

効率的な行政運営の推進

庁内基幹系システム運営事業 1億4,469万円

庁内情報系システム運営事業 1億 540万円

DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進により窓口における手続きの負担軽減を図ります。

庁内基幹系は、住民基本台帳、町税等の賦課徴収、医療福祉等の住民情報に直結する各システムのネットワーク及び通信機器に係るものです。

庁内情報系は、施設間ネットワークやグループウェアを管理するとともに、文書管理システム、行政事務用パソコンに係るもので、ペーパーレス化を図ります。

また、AI電話サービスの構築等を図ります。



窓口業務体験調査の様子